

新治市民の森ウォーキング 2023.11.2.(木)に参加して

11月というのに、汗ばむ程の好天の下、久しぶりに楽しく自然を満喫した日でした。(腰を痛め、半年ぶりに行事参加した私にはかなりハードな行程でしたが……) 山道に入ってから、森林浴を楽しむ余裕もなく、ただひたすら下を向いて、木々をつかんで、必死で歩いていましたが、やっと平地に降り、ひなびた棚田に出会い、ホット一息！休憩で復活、以後は、山々の緑を楽しみながら、新治里山交流センターへ。そこで食べた昼食(手作りおむすび)の美味しかったこと！疲れも吹き飛んだことでした。午後、長屋門の旧家見学では、昔、田舎の長屋門の部屋に中高生時代住んでいた私にとっては、すごく懐かしく、昔の思い出にひたつたひとときを過ごしました。



企画の方々のご苦勞に感謝、感謝です。ありがとうございました。お世話になりました。 今後ともよろしく。
森山幸子様(1班) 記

2023年12月6日(水)

《 バス旅行のご報告 [秩父宮記念公園と東山旧岸邸]参加者30人 》

年最後の花みずき会のバス旅行で静岡県へ。雪をかぶった富士山が青空の中で美しい。今回は順調に最初の訪問地、「秩父宮記念公園」に到着。同行のボランティアガイドによると、敷地面積は18,000坪、標高約500m、庭園は豊かな自然と兩殿下が愛された山野草をはじめ四季折々の花々を楽しむことが出来るとか、桜、新緑や紅葉の真っ盛りの頃は美しい公園でしょう。入場門のそばのうっそうとした竹林は迫力がありました。藁ぶきの宮様のお住まいは思ったより質素で、庭に前日からの雨も朝にはやみ、終日青空の広がる12月6日、今は彫刻家、朝倉文夫作の登山姿の宮様の銅像が富士山に向かって建てられていました。戦時中に1回のみ使用された防空壕見学が興味深かったです。昼食は「金時亭」でせいろ蒸し定食を味わい次の訪問地の「東山旧岸邸」へ。ここは元総理大臣 岸 信介が晩年17年間過ごしたところです。伝統的な



敷寄屋建築の美と住まいの機能を両立した邸宅で有名な建築家の吉田五十八の設計、大勢の賓客をもてなした大きな庭に向かって窓や戸が収納される建物が印象的でした。最後に見た岸家の家系図は皆知っている政治家ばかり、我々庶民とは別世界のものでした。

今回のバス旅行で今年の花みずき会の活動は終わりです。この1年間色々な行事がありました。がすべて天候に恵まれて、特にバスツアーは役員様がよいスポットを選んでくださり印象深い

場所ばかりでお礼申し上げます。2024年もこのような企画を楽しみにしております。

皆様良いお年をお迎えください。

橋本道子様(隣接地域会員) 記